

デジタル化が進む現在で、不動産業界はシミュレーション技術を用いた部屋での生活体感サービスを開始した。短時間でその部屋の日当たりなどが分かる人と人気のサービスになりつつある。

あなたは、格安の物件を見つけて見学することにした。

しかし、その物件は前入居者である女が死亡した事故物件であると説明を受けた。

女は、同様していた男の暴力が原因で亡くなったらしいが、その男は証拠不十分で不起訴処分となっている。

女は、暴力を受けた状況を日記に残していたが、

その日記は未だ見つからずに部屋のどこかにあるらしい……。

目の前で起こる出来事から貴方は目を逸らせずに居ることが出来るか。
今までにない恐怖を貴方に届けます。

デジタルホラーハウス

または、テクノロジーによる恐怖の倍加の可能性

展示場所：グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル ザ・ラボ 2F アクティブスタジオ

展示期間：2015年8月7日(金)～8月11日(火)

開催時間：11時から19時まで(最終日は16時まで)

主催：VisLab OSAKA / 大阪電気通信大学

共催：デジタルホラーハウス実行委員会(大阪電気通信大学 デジタルゲーム学科 魚井研究室・cheero)

協力：一般社団法人ナレッジキャピタル